

【システム概要】

生産設備（自動配合）のレシピ管理システムで製造工程及び仕込量や温度・流量等の製造条件等を品種単位に管理し、制御コントローラへ処方データとして製造指示することで、品種毎の製造工程を自動化する。

Point !

《 レシピ管理 》

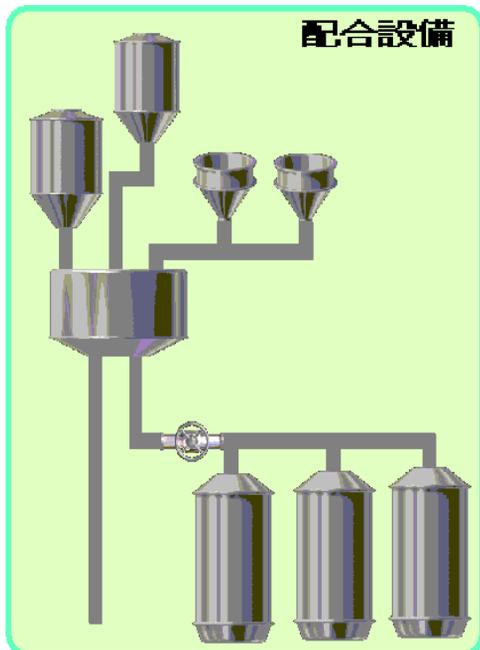
製造条件・パラメータをコンピュータ管理し、システムによるパラメータチェック、ステータス管理による制御で人為的ミスを低減、入力や設定時間を大幅に減らすことでお客様の生産を支援します。

《 構造化シーケンスの採用 》

制御コントローラでは、最小単位の構造化シーケンスの機能を実装し、その組合せや順序及びパラメータ情報にて順次制御していく。

《 制御インターフェースのドライバ化 》

制御 I / F 部分の OPC (OLE for Process Control) 対応をはじめ、各社の制御コントローラ毎に専用ドライバを準備し、システム内での複数の制御コントローラの選定、採用を可能とした。



■ 負荷分散を目的とした3階層Server構成

本Systemでは制御SystemのScheduling処理において処理responseが要求されるために

- ① 処理responseを問われない Web Server
- ② 処理responseを問われる Application Server
- ③ Database処理専属の Database Server

の3階層Server構成により負荷調整を可能としています。

